

平成27年度 藤沢市NPO法人活動実態調査

◎質問項目

- 1 団体の設立について（1問）
- 2 活動について（7問）
- 3 メンバー・組織について（9問）
- 4 活動場所について（3問）
- 5 収支・財源について（最大6問）
- 6 寄附について（最大7問）
- 7 情報の受発信について（4問）
- 8 年次報告等の書類の提出について（最大2問）
- 9 他団体との連携・協働について（最大4問）
- 10 藤沢市との連携・協働について（最大7問）
- 11 その他（自由記入欄）

◎貴法人について以下の項目をご記入ください。

法人名(登記上の正式名称をご記入ください)	
記入者氏名	電話番号
任意団体設立年月 年 月	法人登記年月 年 月

1 団体の設立について

問1 貴法人が設立したきっかけは何ですか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. 自治会など地縁組織で知り合った人たち同士で
- イ. 研修会や講座で知り合った人たち同士で
- ウ. 職場で知り合った人たち同士で
- エ. 他のグループ・団体の活動やイベントで知り合った人たち同士で
- オ. 行政が主催する講座や会議、委員会への参加を通して知り合った人たち同士で
- カ. 別の団体から分かれて
- キ. その他

--

2 活動について

問2-1 貴法人の特定非営利活動の分野（定款第4条に記載されている活動の分野）全てに○をお付けください。また、そのうち主な活動分野を1つだけ選んで○をお付けください。

	活動分野 <u>全て</u> 選択	主な活動分野 <u>1つ</u> を選択
保健、医療又は福祉の増進を図る活動		
社会教育の推進を図る活動		
まちづくりの推進を図る活動		
観光の振興を図る活動		
農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動		
学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動		
環境の保全を図る活動		
災害救援活動		
地域安全活動		
人権の擁護又は平和の推進を図る活動		
国際協力の活動		
男女共同参画社会の形成の促進を図る活動		
子どもの健全育成を図る活動		
情報化社会の発展を図る活動		
科学技術の振興を図る活動		
経済活動の活性化を図る活動		
職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動		
消費者の保護を図る活動		
前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動		

問2-2 問2-1で選択した活動分野について、貴法人が課題として感じていることは何ですか。ご自由にご記入ください。

問2-3 貴法人の主な活動対象地域について、当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. 藤沢市の一部地域を主な対象とした活動を行っている
- イ. 藤沢市全域を主な対象とした活動を行っている
- ウ. 藤沢市を含む地域を主な対象とした活動を行っている
- エ. その他

問2-4 貴法人が継続的に行っている活動は何ですか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 物品等の製造・製作および提供
- イ. イベントやシンポジウム等の企画・開催
- ウ. 活動に要する機材・資材・教材などの提供・支援
- エ. 事務所・会議室等の場の提供
- オ. 資料や情報の収集・提供
- カ. 親睦・交流の場・機会の提供
- キ. 人や労力を動員（派遣）してのサービス（例：清掃・美化、リサイクル、介護等）
- ク. 調査・研究活動
- ケ. 技術・技能・ノウハウ等の指導・伝達や人材育成
- コ. 資金の提供・援助
- サ. 会報・広報誌等の発行
- シ. 本や雑誌・新聞などの出版
- ス. 相談活動（電話・窓口等）
- セ. 団体・人材の紹介・仲介
- ソ. 講師・スタッフ等の派遣
- タ. 施設等の設置や運営
- チ. 資格等の認定・推奨・評価
- ツ. その他

問2-5 問2-4で選択した活動について、サービス受益者となる一般市民の数（延べ人数）をご記入ください。（年間総参加者数もしくは利用者数（年平均））

問2-5	人程度
------	-----

問2-6 貴法人の活動において提供するサービスのうち、得意な順に5位までを順位付けしてください。（例：1位 オ、2位 ウ、3位 クなど）

- | | |
|------------------|-------------------|
| ア. 専門技術・専門知識の提供 | イ. 物品等の製造・製作および提供 |
| ウ. 人材育成、講師等派遣 | エ. ボランティア等、人員の派遣 |
| オ. 団体間ネットワーク | カ. イベント企画、運営 |
| キ. 情報収集・調査分析 | ク. 情報発信機能 |
| ケ. コミュニティスペースの提供 | |

1位		2位		3位		4位		5位	
----	--	----	--	----	--	----	--	----	--

問2-7 貴法人の活動の頻度はどのくらいですか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- | | |
|-----------|---------------|
| ア. ほぼ毎日 | イ. 週に1回以上 |
| ウ. 月に1回以上 | エ. 2～3ヵ月に1回程度 |
| オ. 年に1回以上 | |
| カ. その他 | |

3 メンバー・組織について

問3-1 貴法人にかかわる構成員の人数についてご記入ください。

理事	人	監事	人	正会員	人
賛助会員	人	その他会員	人		

問3-2 貴法人にかかわる構成員の年代別人数についてご記入ください。(賛助会員・その他会員につきましては、分かる範囲でお答えください。)

<理事・監事>

10歳代	人	20歳代	人	30歳代	人	40歳代	人
50歳代	人	60歳代	人	70歳代以上	人		

<正会員>

10歳代	人	20歳代	人	30歳代	人	40歳代	人
50歳代	人	60歳代	人	70歳代以上	人		

<賛助会員・その他会員> (分かる範囲でお答えください。)

10歳代	人	20歳代	人	30歳代	人	40歳代	人
50歳代	人	60歳代	人	70歳代以上	人		

問3-3 貴法人にかかわる構成員はどのように募集していますか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. リーフレットやホームページを作成して随時
- イ. イベントを開催するときに
- ウ. 会員等の紹介で(口コミ)
- エ. その他

問3-4 貴法人で必要としているのはどのような人材ですか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 団体の運営・経営を行う人材（理事・役員など）
- イ. 団体の活動・事業の中核を担うスタッフ
- ウ. ボランティアとして活動に関わる人
- エ. 団体の活動についてアドバイスしてくれる専門家
- オ. 法律・会計等団体の運営に関することについてアドバイスしてくれる専門家
- カ. 資金や物品を提供してくれる支援者的人材
- キ. その他

--

問3-5 前事業年度において貴法人の事業活動に携わったボランティアの人数をお答えください。（設立後最初の事業年度末が到来していない場合は、回答日現在までの状況でお答えください。）

<実人数>

実人数	人
-----	---

<延べ人数>

- ア. 全くいない
- イ. 年間 30 人未満
- ウ. 年間 30 人以上 100 人未満
- エ. 年間 100 人以上

問3-6 ボランティアはどのように募集していますか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. リーフレットやホームページを作成して随時
- イ. イベントを開催するときに
- ウ. 会員等の紹介で（口コミ）
- エ. その他

--

問3-7 ボランティアを受け入れる局面はどのようなときですか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

ア. 通常の活動時

イ. イベント開催時

ウ. その他

問3-8 ボランティアに手当等を支給していますか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

①通常の活動時（問3-7でアに○を付けた場合）

ア. 交通費

イ. 弁当代

ウ. 日当

エ. なし

②イベント開催時（問3-7でイに○を付けた場合）

ア. 交通費

イ. 弁当代

ウ. 日当

エ. なし

③その他（問3-7でウに○を付けた場合）

ア. 交通費

イ. 弁当代

ウ. 日当

エ. なし

問3-9 貴法人では活動や運営上、どのような専門的知識・技術を必要としていますか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

ア. 団体の活動に関する専門的知識・技術

イ. パソコンやインターネットの知識・技術

ウ. 経理についての知識

エ. 編集の技術

オ. 管理の知識

カ. 組織運営の知識

キ. その他

4 活動場所について

問4-1 貴法人の事務所について困っていることはありますか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 賃料・使用料が高い イ. 広さが足りない ウ. 交通アクセスが良くない
エ. その他

問4-2 貴法人が活動や打ち合わせに一番多く利用する場所はどこですか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. 貴法人の事務所 イ. 会員・メンバーの自宅や職場
ウ. 藤沢市市民活動推進センター エ. 湘南台市民活動プラザ
オ. 市民センター・公民館 カ. 地域市民の家
キ. その他、藤沢市内公共施設 []
ク. かながわ県民活動サポートセンター ケ. 他市の市民活動支援施設
コ. 民間の施設（喫茶店等)
サ. その他

問4-3 問4-2で選んだ場所を利用している理由はなんですか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 利用料など経費負担が少ないから
イ. 交通アクセスなど地理的に便利だから
ウ. 駐車場や駐輪場などがあるから
エ. 印刷機など活動や打合せに必要な用具が利用できるから
オ. 相談やアドバイスを受けられるから
カ. 他に利用できる場所を知らないから
キ. その他

5 収支・財源について

問5-1 貴法人の前事業年度の活動計算書（収支計算書）に基づき、収益および費用における合計金額と内訳金額をご記入ください。なお、定款上で「その他の事業」を掲げている場合には、各項目において合算してください。（百円単位を四捨五入して千円単位）

※設立後最初の事業年度末が到来していない場合は、回答日現在までの状況をご記入ください。

※法人税法上の「収益事業」と「非収益事業」を区分せず、ご記入ください。

収益合計		,000円
会費		,000円
寄附金		,000円
補助金・助成金		,000円
事業収益	自主事業	,000円
	介護保険事業、障害者総合支援事業等の給付金による事業	,000円
	行政等からの委託事業	,000円
繰越金		,000円
その他の収益 []		,000円

費用合計		,000円
事業費		,000円
管理費		,000円
その他の費用 []		,000円

問5-2 助成金、補助金、委託事業等に応募した経験はありますか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. ある (問5-2-1にお進みください) イ. ない (問5-2-2にお進みください)

問5-2-1 応募先はどこですか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 藤沢市 イ. 国・都道府県 ウ. 他市町村 エ. 金融機関
オ. 財団法人 カ. NPO法人 キ. 民間企業
ク. その他

問5-2-2 助成金、補助金、委託事業等に応募していない理由は何ですか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 必要がない イ. 応募の手続が負担
ウ. 会員・メンバー間での合意が取れない エ. 情報がない
オ. その他

問5-3 助成金、補助金、委託事業等を受けた経験（現在受けているものも含む）がありますか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. ある (問5-3-1にお進みください) イ. ない (問5-4にお進みください)

問5-3-1 提供元はどこですか。当てはまるものを全てお選びください。

- ア. 藤沢市 イ. 国・都道府県 ウ. 他市町村 エ. 金融機関
オ. 財団法人 カ. NPO法人 キ. 民間企業
ク. その他

問5-4 助成金等の応募にあたって、支援機関等によるアドバイスは必要ですか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. 必要である イ. 必要でない

6 寄附について

問6-1 寄附を団体の財源として集めていますか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. 集めている (問6-1-1、問6-1-2にお進みください)
- イ. 特に集めてはいない (問6-1-3にお進みください)

問6-1-1 寄附募集の対象はどこですか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 市民
- イ. 企業
- ウ. その他

問6-1-2 どのような方法で寄附を募集していますか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. リーフレットやホームページ・ブログ等を作成して随時
- イ. イベントを開催するときに
- ウ. 会員等の紹介で (口コミ)
- エ. その他

問6-1-3 寄附を集めていない理由はなんですか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 必要がない
- イ. 募集の手続が負担
- ウ. 会員・メンバー間での合意が取れない
- エ. 情報がない
- オ. その他

問6-2 もし、市民から寄附を集めるとすれば、どちらの目標が現実的でしょうか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. 年間1000円以上の寄附者が100人以上
- イ. 年間3000円以上の寄附者が50人以上

問6-3 神奈川県では、NPO法人が広く県民から寄附を集めることができるように、個人県民税における寄附金税額控除の対象となる寄附金を受け入れるNPO法人を条例で指定する制度がありますが、その制度についてどの程度知っていますか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. 既に申請している
- イ. 制度に関する説明会に出席もしくは制度に関する手引きを読んでいる
- ウ. 制度の内容までは知らないが、存在は知っている
- エ. 関心がない
- オ. 全く知らない

問6-4 藤沢市では、個人市民税における寄附金税額控除の対象となる寄附金を受け入れるNPO法人を条例で指定する制度がありますが、その制度についてどの程度知っていますか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. 既に申請している
- イ. 制度に関する説明会に出席もしくは制度に関する手引きを読んでいる
- ウ. 制度の内容までは知らないが、存在は知っている
- エ. 関心がない
- オ. 全く知らない

問6-5 神奈川県では、NPO法人が広く県民から寄附を集めることができる制度として、上記の他に認定NPO法人制度がありますが、その制度についてどの程度知っていますか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. 既に申請している
- イ. 制度に関する説明会に出席もしくは制度に関する手引きを読んでいる
- ウ. 制度の内容までは知らないが、存在は知っている
- エ. 関心がない
- オ. 全く知らない

7 情報の受発信について

問7-1 貴法人は法人に関するどのような情報を発信していますか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 活動紹介
- イ. イベント情報
- ウ. 会計報告や総会資料など団体の運営に関する資料
- エ. 会員やボランティアの募集
- オ. 特に発信している情報はない
- カ. その他

問7-2 どのような手段を使用していますか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. ポスター
- イ. パンフレット、チラシ
- ウ. 会報、機関紙
- エ. 雑誌・新聞・テレビ等マスメディア
- オ. タウン誌・地域情報誌
- カ. フリーペーパー
- キ. ホームページ・ブログ等のウェブサイト
- ク. Twitter・Facebook等のソーシャルネットワークサービス（SNS）
- ケ. メールマガジン・メーリングリスト
- コ. その他

問7-3 貴法人が活動するうえで必要とする情報は何ですか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 講座や研修会の開催情報
- イ. 助成金や補助金、委託事業の情報
- ウ. ボランティア希望者の情報
- エ. 行政のイベント情報
- オ. 行政の支援情報
- カ. 他団体の活動情報
- キ. 他団体（民間企業を含む）のイベント情報
- ク. その他

問7-4 貴法人は活動に必要な情報をどこから得ていますか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 公共施設等に掲示してあるポスター、パンフレット、チラシ等
- イ. 行政の広報紙
- ウ. 藤沢市市民活動推進センター
- エ. 湘南台市民活動プラザ
- オ. 藤沢市市民活動推進センター及び湘南台市民活動プラザ以外の市民活動支援施設
- カ. 雑誌、新聞、テレビ等マスメディア
- キ. タウン誌・地域情報誌
- ク. フリーペーパー
- ケ. ウェブサイト、SNS
- コ. メールマガジン・メーリングリスト
- サ. 他団体の会報、機関紙等
- シ. その他

8 年次報告等の書類の提出について

問8-1 事業報告書等の書類の提出の方法はどのように行っていますか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. 直接持参 イ. 電子申請 ウ. 郵送
エ. その他

問8-2 平成25年度から、藤沢市域のみに事務所を置くNPO法人の設立認証や年次報告等の手続きを本市で行うようになりましたが、どのように感じていますか。当てはまるもの1つに○をお付けください。(本市にのみ事務所を持つ法人のみ、お答えください。)

- ア. 便利である イ. 特に便利とは思わない ウ. どちらでもない
エ. その他

9 他団体との連携・協働について

問9-1 貴法人は他の市民活動団体・地縁組織（自治会・町内会、子ども会等）・地域団体（商店街、地区単位の防犯・福祉団体等）・民間企業・学校・行政等、他団体と連携して事業を行ったことがありますか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. ある（問9-1-1、問9-1-2にお進みください）
- イ. ない（問9-2にお進みください）

問9-1-1 連携の相手方はどこですか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 他の市民活動団体
- イ. 地縁団体（自治会・町内会、子ども会等）
- ウ. 地域団体（商店街、地区単位の防犯・福祉団体等）
- エ. 民間企業
- オ. 学校
- カ. 行政
- キ. その他

問9-1-2 どのようにして連携の相手方をみつけましたか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 協働のプログラムに応募した
- イ. 紹介してもらった
- ウ. 自ら探して交渉した
- エ. その他

問9-2 活動を行う中で他団体（他の市民活動団体、自治会・町内会などの地縁組織、学校、民間企業、行政他）との連携の必要性を感じたことはありますか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. 常にある
- イ. ときどきある
- ウ. ほとんどない
- エ. 全くない

問9-3 他団体（他の市民活動団体、自治会・町内会などの地縁組織、学校、民間企業、行政他）との連携を行うにあたって、どのようなきっかけ作りが有効であると思いますか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 交流会・懇親会の開催
- イ. 支援機関や行政による仲介・斡旋
- ウ. 連携を必要とする団体等の情報を掲載した情報誌・メールマガジン等による情報発信
- エ. その他

10 藤沢市との連携・協働について

問10-1 貴法人は、「行政としての藤沢市」との関わりがありますか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. ある (問10-1-1にお進みください)
- イ. ない (問10-1-3にお進みください)

問10-1-1 貴法人が経験した関わり方はどのようなものですか。当てはまるもの全てに○をお付けください。(イ・ウに○を付けた場合は問10-1-2へお進みください。)

- ア. 藤沢市から補助金、助成金を受けた
- イ. 藤沢市から業務委託を請け負った (問10-1-2も回答)
- ウ. 藤沢市との共催事業・協働事業の実施等、互いの事業に協力した (問10-1-2も回答)
- エ. 団体事業の実施時に、藤沢市の後援名義を受けた
- オ. 事務についての協力を藤沢市から受けた
- カ. 藤沢市の共催を受けて、団体事業の広報活動に藤沢市の広報紙等を利用した
- キ. その他

問10-1-2 貴法人が藤沢市と業務委託・共催事業・協働事業等を行った際、何か課題として感じたことはありましたか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 課題は特にない
- イ. スケジュールの進捗管理
- ウ. 人員の不足
- エ. 専門知識・技術の不足
- オ. 貴法人と藤沢市との情報共有の不足
- カ. 事業周知・広報の不足
- キ. 事業費の執行管理
- ク. 参加者の満足度 (参加型の事業の場合)
- ケ. その他

問 10-1-3 関わりを持たない理由はどのようなものですか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 現在団体で独自に行っている事業の運営で忙しい
- イ. 藤沢市以外の行政（国・県・他市）との連携・協働事業を行っている
- ウ. 現在の団体の人員、予算、設備等では、藤沢市と連携・協働はできない
- エ. 行政との連携・協働に関する情報がない
- オ. 藤沢市との連携・協働にそれほどのメリットがあると思えない
- カ. 行政との連携・協働に向かない活動を行っている
- キ. 藤沢市との連携・協働は好ましくない
- ク. 藤沢市とは一定の距離をおいて活動をしていきたい
- ケ. 特に必要と思わない
- コ. その他

問 10-2 貴法人が活動するうえで藤沢市（行政）に期待する役割はどのようなものですか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 団体の自主活動への財政的支援（助成金、補助金、報奨金等）
- イ. 団体の自主活動への物的支援（消耗品、備品）
- ウ. 団体の自主活動への人的支援（講師派遣・紹介、担当者の派遣等）
- エ. 団体の自主活動への情報提供（官公庁の情報、政策や施策・実施計画等）
- オ. 団体の自主活動への活動場所提供（公共施設）
- カ. 公共事業の委託
- キ. 公共事業の協働事業者
- ク. 他団体等とのコーディネーター・仲介役
- ケ. 団体運営に関するアドバイザー・監査役
- コ. 期待する役割はない
- サ. その他

問10-3 藤沢市とNPOとの協働事業についてどのように思われますか。(ここでの協働事業は、一方的な申し入れによる委託や補助ではなく、企画の準備や考え方を藤沢市と事業者の双方向から提案し、事業内容を共有している場合を指します。) 当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. 非常に重要である
- イ. どちらかといえば重要である
- ウ. どちらかといえば重要でない
- エ. 重要でない

問10-4 貴法人は、今後、藤沢市との協働事業を行うことについてどのようにお考えですか。当てはまるもの1つに○をお付けください。

- ア. 協働事業を行うことを検討したい (問10-4-1にお進みください)
- イ. 将来的に協働事業を行ってみたい (問10-4-1を可能な範囲でお答えください)
- ウ. 協働事業を行うつもりはない (問10-4-2にお進みください)

問10-4-1 貴法人は次のような場合、藤沢市との協働を行いたいですか。当てはまるもの全て○をお付けください。

- ア. 藤沢市から協働事業を提案された場合、行いたい
- イ. 貴団体から藤沢市に協働事業を提案したい
- ウ. その他

問10-4-2 協働事業を行うつもりがない理由は何ですか。当てはまるもの全てに○をお付けください。

- ア. 現在団体で独自に行っている事業の運営で忙しい
- イ. すでに行政(国・県・市)との協働事業を行っているため
- ウ. 現在の団体の人員、予算、設備等では、藤沢市と協働できない
- エ. 行政との協働に関する情報がない
- オ. 藤沢市との協働にそれほどのメリットがあると思えない
- カ. 行政との協働に向かない活動を行っている
- キ. 藤沢市との協働は好ましくない
- ク. 藤沢市とは一定の距離をおいて活動をしていきたい
- ケ. 特に必要と思わない
- コ. その他

その他

藤沢市の市民活動・NPO法人に関する施策について、何かご意見がございましたら、お書きください。(自由記述)

アンケートは以上になります。
ご協力ありがとうございました。